

令和7年度嬉野市グループウェア更改業務委託プロポーザル 評価基準表

評価項目		視点・指標	配点
実績		・他自治体への同種又は類似する導入実績があり、それらの実績が本業務遂行に期待できるものか。	20
実施体制・スケジュール		・構築・導入にかかる体制が適切に整備されているか。 ・担当技術者の実績、技術力、対応可能工数は十分か。 ・計画的で無理のないスケジュールとなっているか。	20
企画提案	システム全体像と構成	・システム全体像と構成が具体的に示されているか。	10
	業務効率化への提案	・職員の業務負担軽減や効率化につながる具体的な提案がなされているか。 ・円滑な職員間のコミュニケーションと情報共有に優れているか。	30
保守運用	保守体制・フォロー体制	・障害発生時の対応スキームや連絡体制、定期的な点検・改修の計画などが明確に示されているか。 ・設定変更や機能追加に柔軟に対応できる方針があるか。	20
	導入に向けた運用支援	・マニュアルや研修の計画が職員目線で構成されており、移行に伴う混乱を最小限に抑える配慮がなされているか。	20
機能対応	独自提案	・将来の拡張提案や周辺業務への波及効果など、付加価値のある提案が含まれているか。	20
	機能要件対応	・必須機能を提案システムの標準機能で満たしているか。 ・必須機能以外を提案システムの標準機能で満たしているか。 ・カスタマイズ・別システム利用は極力少なくしているか。	30
提案金額		・初期構築費と保守運用費（概ね5年分）を合算した総費用について、コストパフォーマンスや費用の内訳が明確か。 ・他の提案者との相対的な比較において、過不足のない価格設定となっているか。	10
合計点数			180